

(一社) 東京都トライアスロン連合 2023 年度臨時社員総会 議事録

1. 日時：2024年1月27日(土) 17:30~18:05

2. 会場：ハイブリッド方式

・対面：新宿区立角筈地域センター(新宿区西新宿4-33-7)

・オンライン：Zoom方式

3. 出席状況(社員現在数40名、定足数20名)

(1) 社員(正会員)の出席状況及び議決権数

議決権を有する社員(正会員)総数 40名

その議決権の総数 40個

出席した社員(正会員)の数 32名

その議決権の数 32個

社員出席者：秋山充二郎、近藤慎一、村山紘子、杉本宏樹、岡本伸久、井上恵一、本橋茂、堀内康浩、吉野たけし、浜田裕一、山倉和彦、西沢潤…12名

書面表決者…20名(有効出席社員合計32名)

(2) 出席した役員等

出席役員等：大村真人、白戸太朗、野田朋芳、井口大介、福渡純、小田智子、川添勝、大塚眞一郎、平泉裕、

田口益巳、篠原知美、片倉義之、斎藤徹、安部聡子、宮原保彦、梅野誠一郎、真田祐治、小田原潔…18名

(3) 会場に存しない役員・社員の出席の方法 WEB方式(ZOOM)

4. 議事事項 第1号議案 社員の承認について

5. 議事の経過および結果

(1) 開会：川添専務理事が2023年度臨時社員総会の開会を宣言した。

(2) 開会の挨拶：大村真人会長から出席者に対し開会の挨拶があった。

(3) 成立確認：野田副会長

代理出席を含む出席者12名、書面による表決者20名、合計32名の出席により、一般社団法人東京都トライアスロン連合(以下TMTUという。)定款第17条の規定に基づき定足数を満たしており、本定時社員総会が成立したことを確認した。

定款第15条により社員総会の議長はTMTU会長である大村会長に議長をお願いする予定でしたが、議案取り下げ報告や事業報告等の説明を行なうため、大村会長からの指名により浜田社員の議長推薦があり、満場の同意により浜田社員が議長に就いた。

議長は、議事録署名人に議長のほか、大村会長、吉野たけし社員を指名し、議事録作成者に野田朋芳副会長を指名した。

議長は、出席者の映像と音声即時に且つ双方向に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な質問や意見表明ができる状態にあることを確認し、議案の取り下げと報告事項の説明に入った。

(4) 議案取り下げの件

初めに、今回の議案に関し取り下げとなり混乱を招いたことのお詫びと経緯説明を行った。

社員総会は、各加盟団体から議決権を付与された正会員（法律上の社員）が集まる会議体である。従って、各団体の事情により正会員の変更が生じる際は遅滞なく変更届の提出をお願いしており、社員総会で都度議案に入れ決議を諮っている。今回、当該加盟団体から正会員変更届が提出されたが、新正会員候補者の承諾のない状態で提出されたので、今回は取り下げたいとの申し出があり取り下げとなった。

一方、TMTUの変更届は旧来からの書式を踏襲しており、新正会員の記名のみ（新旧正会員の署名のない形式）の書式を長い間使用してきた。そこでガバナンス上も問題があるので、これを機に書式の見直しをさせて頂いた。今後はこの書式（新旧正会員の署名捺印）を使用することとし、HPにも掲載する。不明点等あれば事務局に問合せして頂きたい。

(5) 報告事項

今年度事業の中間報告及びTMTU理事会で決議、検討している来年度事業の概要を報告した。

【2023年度事業】

・ 能登半島地震

能登半島地震による甚大な被害に見舞われた北陸地方の皆様に改めてお見舞いを申し上げた。復興の兆しがまだ見えない中、JTUを通じて北陸ブロックの各団体（石川、富山、福井、新潟）に対し、TMTUから理事会決定により10万円の義援金を拠出させて頂いた。

・ 登録会員の推移

2023年度 3,183人（52団体のうち増加36団体、同又は減少16団体）

2024年度 1,546人（12月末現在、2019年以降最も多い）

少しずつではあるが復調の兆しが見えてきている。

・ 都道府県競技団体登録

2024年度登録から傷害保険が自動的に付保となった。当該保険がTMTU加盟団体の事業に適用するのか等についてはこの後のブロック会議で確認することとしたい。なお、2025年度登録から会費の値上げが予定されている。

・ 主催大会の報告

海の森4大会が開催された（アクアスロン3大会、トライアスロン1大会）⇒アクアスロンは集客性が未だ脆弱、トライアスロン大会は定員オーバー。この経験を来年度に活かす。

・ 地域組織の動向

府中市連合の再編（本日もZoom参加：井上正会員）、コロナ禍が一巡しAQ大会の新規開催の動きもあった（新宿、国分寺、立川=当日中止）

・ 決算見直し

収益比率の構成は、事業収入42%、補助金31%、会費収入26%、その他1%。

損益計算では、アクアスロンは赤字事業だったが、トライアスロン大会、記録会、会費収入増等により収益拡大もある程度順調に推移。未精算経費もあるのではっきりしたことは言えないが、正味財産は90百万円を超える見通し（前繰88百万円）。

- ・ 補助金
都体協、都障協、toto（totoはくじ助成と基金助成）
- ・ スポンサー
通年でのスポンサーは天乃屋と大森造園建設。

【2024年度事業】

- ・ 主催大会
5/4 ビーチアクアスロン（訂正：JTU主催、TMTU運営）
6/16 日本アクアスロン選手権/海の森アクアスロン（TMTU主催、JTU共催）
7/14・15 東京都選手権/海の森トライアスロン（高校生選手権は公募大会として申請）
9/22・23 アジアカップ、パラカップ、海の森アジアエイジトライアスロン
11/10 海の森デュアスロン（検討中）⇒12月昭和記念公園カーフマン・シグネチャー（デュアスロン）は昨日(1/26)抽選漏れの連絡有り開催断念
- ・ 認定記録会
選手からの要望も多く年3回開催を目指したい。毎回会場確保に苦勞しているのので、加盟団体の皆さんにも会場確保に是非ご協力頂きたい。
 - ・ スイム会場（午前実施、貸し切り、出来れば8コース、飛び込み台）
 - ・ ラン会場（午後実施、陸上競技場、第3種以上希望）

【質疑】

- Q. 会員登録における保険適用の件だが、加盟団体の小さな大会や練習会等でも適用対象となるのか。
（町田市：本橋社員）
- A. 大塚理事より回答
JTU主催、共催、後援の事業が対象であり、TMTU加盟団体の大会や練習会であっても、TMTUにて後援名義の事前申請を取り纏めしてJTUに提出してもらえば対象となりうる。

（6）閉会

議長が閉会および自らの解任を宣言した。

（7）閉会の挨拶

司会の大村会長より、閉会の挨拶があり加盟団体との益々強い絆による協力体制をお願いし閉会した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次の通り記名押印する。

2024年1月27日

議事録署名人（記名押印）

議長 浜田 裕一



代表理事 大村 真人



社員 吉野 たけし

